

私は、日本共産党を代表して、議案第 17 号野田市立保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について反対する立場で討論します。

今回の提案は、指定管理保育施設である野田市立北部保育所及び野田市立尾崎保育所の定員数を削減するものとなっています。

しかし、需給状況や年齢別在籍数の変化があるとはいえ、定数を削減することの理由が不明瞭で、施設運営の問題も含めて見えず、不透明な部分が多くあります。

定数を一度減らすと元に戻すのは難しく、保育士体制にも問題が伴ってきます。

必要なことは、保育士の処遇改善を行い、保育の質と体制を高めることが大切です。

これらをまずやるべきで、単に希望者が少ないからとして定員を減らすことは、保育の質を落とすことにつながります。

よって議案第 17 号に反対します。